



## 2022年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年1月31日

上場会社名 株式会社 魚力  
 コード番号 7596 URL <https://uoriki.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2022年2月14日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 042-525-5600

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|               | 売上高    |     | 営業利益  |      | 経常利益  |      | 親会社株主に帰属する四半期純利益 |      |
|---------------|--------|-----|-------|------|-------|------|------------------|------|
|               | 百万円    | %   | 百万円   | %    | 百万円   | %    | 百万円              | %    |
| 2022年3月期第3四半期 | 25,884 | 9.0 | 1,154 | 10.3 | 1,559 | 25.1 | 1,107            | 29.8 |
| 2021年3月期第3四半期 | 23,748 | 2.5 | 1,046 | 16.2 | 1,246 | 20.6 | 853              | 21.8 |

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 1,152百万円 (17.0%) 2021年3月期第3四半期 1,387百万円 (55.0%)

|               | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
|               | 円 銭         | 円 銭                |
| 2022年3月期第3四半期 | 79.39       |                    |
| 2021年3月期第3四半期 | 61.16       |                    |

#### (2) 連結財政状態

|               | 総資産    | 純資産    | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|--------|--------|----------|
|               | 百万円    | 百万円    | %      | 円 銭      |
| 2022年3月期第3四半期 | 21,014 | 16,281 | 77.4   | 1,166.15 |
| 2021年3月期      | 19,167 | 15,794 | 82.3   | 1,131.57 |

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 16,268百万円 2021年3月期 15,783百万円

### 2. 配当の状況

|              | 年間配当金  |        |        |       |       |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
|              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末    | 合計    |
|              | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭   | 円 銭   |
| 2021年3月期     |        | 18.00  |        | 30.00 | 48.00 |
| 2022年3月期     |        | 18.00  |        |       |       |
| 2022年3月期(予想) |        |        |        | 30.00 | 48.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2022年1月31日)公表いたしました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高    |     | 営業利益  |     | 経常利益  |      | 親会社株主に帰属する当期純利益 |      | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|------|-----------------|------|------------|
|    | 百万円    | %   | 百万円   | %   | 百万円   | %    | 百万円             | %    | 円 銭        |
| 通期 | 34,300 | 6.9 | 1,410 | 3.1 | 1,870 | 12.1 | 1,130           | 22.9 | 81.00      |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(2022年1月31日)公表いたしました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

|                   |            |              |            |              |
|-------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2022年3月期3Q | 14,620,000 株 | 2021年3月期   | 14,620,000 株 |
| 期末自己株式数           | 2022年3月期3Q | 669,263 株    | 2021年3月期   | 671,463 株    |
| 期中平均株式数(四半期累計)    | 2022年3月期3Q | 13,949,801 株 | 2021年3月期3Q | 13,947,641 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

|                              |   |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報           | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明               | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明               | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明    | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記           | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表               | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書                   |   |
| 第3四半期連結累計期間                  | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書                 |   |
| 第3四半期連結累計期間                  | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項        | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記)              | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)     | 7 |
| (会計方針の変更)                    | 7 |
| (セグメント情報)                    | 7 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新規感染者数が低位に止まるなど新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が落ち着きを見せる中、個人消費、設備投資とも緩やかに持ち直しました。しかしながら、海外に続き、1月に入り国内においても強い感染力を持つ変異株（オミクロン株）による感染が急拡大しており、景気回復の先行きに不透明感が漂っております。

水産業界におきましては、地球温暖化が原因とも言われる一部魚種の不漁、海外における魚食の拡がりによる仕入価格の上昇など、当社を取り巻く経営環境は厳しさを増しております。一方、地球的規模において地上からの供給に代わるタンパク質の供給源として、また、国内外において拡がる健康志向などから、養殖業を含む水産業、また、水産物に対する注目度は高まっております。

このような経営環境の中、当社グループにおきましては、新たに策定した中期経営計画（2021-2023年度）の下、チャレンジ（SDGsへの取り組み、日本の食文化の世界への普及など）、仕入・販売、人材、財務といった各事業分野における基本戦略に取り組んでまいりました。新型コロナウイルス感染症拡大への対応については、引き続き、店舗において運営の一層の効率化、本社におけるリモートワークの一部導入などの取り組みを行い、感染症拡大の防止に十分配慮しながら営業の継続・強化に努力してまいりました。

このような中、当社では日常生活に不可欠な食料品を取り扱っていることなどから、既存店売上高が第3四半期連結累計期間において、巣ごもり需要が大きかった前年を下回ったものの、新型コロナウイルス感染症の影響がなかった前々年を上回るなど業績は底堅く推移しております。

この間、小売事業で5店舗、飲食事業で1店舗を出店し、当第3四半期連結累計期間末の営業店舗数は96店舗となりました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は258億84百万円（前年同期比9.0%増）、営業利益は11億54百万円（前年同期比10.3%増）、経常利益は15億59百万円（前年同期比25.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億7百万円（前年同期比29.8%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①小売事業

小売事業では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける中、店舗ごとの新たな繁閑状況に応じた人員配置の下で運営の一層の効率化に取り組みながら、旬を重視し活気ある売り場をつくることに努力いたしました。また、仕入・物流コストの増加に対応しつつ、「旬の生」商品の割合を高め品質で差別化することをめざし、よりよい商品をより安く仕入れることに努力いたしました。

新店は、2021年5月に京王線府中駅に隣接する「M i t t e N府中」内に「府中店」（東京都府中市）、埼玉県川口市内県道332号線に沿った「イオンモール川口」内に「川口店」（埼玉県川口市）、7月に渋谷駅に隣接する「渋谷東急フードショー」内に「かげん渋谷店」（東京都渋谷区）、12月にJR各線品川駅構内の商業施設「エキキュート品川」に「魚力海鮮寿司品川店」（東京都港区）、各線船橋駅に隣接する「東武百貨店船橋店」内に「船橋店」（千葉県船橋市）を開店しております。

この結果、売上高は224億96百万円（前年同期比6.2%増）、営業利益は13億56百万円（前年同期比5.6%増）となりました。

#### ②飲食事業

飲食事業では、2021年3月期において3億円を超える営業損失を計上したことから、各店について店舗運営を担当する店舗管理者とメニュー・調理を担当するシェフとの役割分担を明確化するなど店舗オペレーションの見直しや物流の合理化を含む構造改革に着手しております。このような中、売上高は前年に比べ増加しているものの、居酒屋業態を中心に飲食店を敬遠する消費者動向などのため効率的なオペレーションが可能となる水準まで回復しておらず、利益面では厳しい状況が続いています。

新店は、アフターコロナを見据え競争力のある立地、条件を得られる物件に出店する方針から、2021年5月に小売店と同じ「イオンモール川口」内に「魚力食堂川口店」（埼玉県川口市）を開店しております。

この結果、売上高は6億25百万円（前年同期比66.7%増）、営業損失は1億97百万円（前年同期は営業損失2億7百万円）となりました。

#### ③卸売事業

卸売事業では、子会社の魚力商事株式会社が、新型コロナウイルス感染症の影響から脱しつつある米国への輸出、また、スーパーマーケット、地方荷受、株式会社最上鮮魚（持分法適用関連会社）など国内向けの売上を伸ばしております。

この結果、売上高は27億13百万円（前年同期比26.6%増）、営業利益は93百万円（前年同期比7.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は109億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億50百万円増加いたしました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産が17億63百万円増加したことによるものであります。固定資産は100億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億95百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が3億36百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は210億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億46百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は44億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億44百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が10億11百万円増加したことによるものであります。固定負債は2億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ14百万円増加いたしました。これは資産除去債務が14百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、47億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億59百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は162億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億87百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が4億37百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は77.4%（前連結会計年度末は82.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきまして、当初計画を上回る見込みであることから、通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2022年1月31日）公表いたしました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

|                | 前連結会計年度<br>(2021年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(2021年12月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>資産の部</b>    |                         |                               |
| 流動資産           |                         |                               |
| 現金及び預金         | 6,127,830               | 5,731,503                     |
| 受取手形及び売掛金      | 2,812,462               | —                             |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | —                       | 4,576,249                     |
| 商品及び製品         | 197,477                 | 494,656                       |
| 原材料及び貯蔵品       | 37,885                  | 10,891                        |
| その他            | 401,049                 | 114,542                       |
| 貸倒引当金          | △593                    | △1,090                        |
| 流動資産合計         | 9,576,112               | 10,926,753                    |
| 固定資産           |                         |                               |
| 有形固定資産         | 1,551,884               | 1,725,956                     |
| 無形固定資産         | 24,419                  | 22,473                        |
| 投資その他の資産       |                         |                               |
| 投資有価証券         | 6,216,934               | 6,553,398                     |
| その他            | 1,798,464               | 1,785,479                     |
| 投資その他の資産合計     | 8,015,398               | 8,338,877                     |
| 固定資産合計         | 9,591,702               | 10,087,307                    |
| 資産合計           | 19,167,815              | 21,014,060                    |
| <b>負債の部</b>    |                         |                               |
| 流動負債           |                         |                               |
| 支払手形及び買掛金      | 1,307,804               | 2,319,778                     |
| 未払法人税等         | 341,183                 | 257,666                       |
| 賞与引当金          | 275,158                 | 144,381                       |
| その他            | 1,198,954               | 1,746,247                     |
| 流動負債合計         | 3,123,101               | 4,468,073                     |
| 固定負債           |                         |                               |
| 資産除去債務         | 226,285                 | 240,315                       |
| その他            | 24,000                  | 24,000                        |
| 固定負債合計         | 250,285                 | 264,315                       |
| 負債合計           | 3,373,386               | 4,732,389                     |
| <b>純資産の部</b>   |                         |                               |
| 株主資本           |                         |                               |
| 資本金            | 1,563,620               | 1,563,620                     |
| 資本剰余金          | 1,466,656               | 1,467,980                     |
| 利益剰余金          | 13,200,312              | 13,638,151                    |
| 自己株式           | △968,005                | △964,833                      |
| 株主資本合計         | 15,262,583              | 15,704,919                    |
| その他の包括利益累計額    |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金   | 523,646                 | 565,838                       |
| 為替換算調整勘定       | △2,115                  | △1,710                        |
| 退職給付に係る調整累計額   | △427                    | △354                          |
| その他の包括利益累計額合計  | 521,103                 | 563,772                       |
| 非支配株主持分        | 10,742                  | 12,979                        |
| 純資産合計          | 15,794,428              | 16,281,671                    |
| 負債純資産合計        | 19,167,815              | 21,014,060                    |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

|                  | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2020年4月1日<br>至 2020年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高              | 23,748,928                                     | 25,884,340                                     |
| 売上原価             | 14,317,400                                     | 15,686,807                                     |
| 売上総利益            | 9,431,528                                      | 10,197,533                                     |
| 販売費及び一般管理費       | 8,384,743                                      | 9,043,322                                      |
| 営業利益             | 1,046,785                                      | 1,154,211                                      |
| 営業外収益            |  |  |
| 受取利息             | 59,179   | 56,504   |
| 受取配当金            | 80,492   | 87,401   |
| 助成金収入            | 13,142   | 188,085  |
| 補助金収入            | 177,424  | 277,072  |
| 為替差益             | -  | 6,113  |
| 持分法による投資利益       | 38,086   | 22,367   |
| デリバティブ評価益        | 1,312  | 1,218  |
| その他              | 12,335   | 23,358   |
| 営業外収益合計          | 381,974  | 662,121  |
| 営業外費用            |  |  |
| 為替差損             | 6,550  | -  |
| 投資有価証券評価損        | -  | 48,100   |
| 漁業者支援緊急対策費       | 175,905  | 208,689  |
| 営業外費用合計          | 182,456  | 256,789  |
| 経常利益             | 1,246,303                                      | 1,559,543                                      |
| 特別利益             |  |  |
| 固定資産売却益          | -  | 640  |
| 投資有価証券売却益        | 69,383   | 99,467   |
| 特別利益合計           | 69,383   | 100,108  |
| 特別損失             |  |  |
| 固定資産売却損          | -  | 4,080  |
| 固定資産除却損          | 20,143   | 2,621  |
| 投資有価証券売却損        | 23,290   | -  |
| 特別損失合計           | 43,434   | 6,701  |
| 税金等調整前四半期純利益     | 1,272,253                                      | 1,652,950                                      |
| 法人税、住民税及び事業税     | 341,611  | 491,841  |
| 法人税等調整額          | 76,599   | 51,464   |
| 法人税等合計           | 418,211  | 543,305  |
| 四半期純利益           | 854,041  | 1,109,645                                      |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 1,024  | 2,236  |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 853,017  | 1,107,408                                      |

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2020年4月1日<br>至 2020年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益          | 854,041  | 1,109,645                                      |
| その他の包括利益        |  |  |
| その他有価証券評価差額金    | 533,098  | 42,192   |
| 為替換算調整勘定        | △607   | 405  |
| 退職給付に係る調整額      | 1,406  | 72   |
| その他の包括利益合計      | 533,897  | 42,669   |
| 四半期包括利益         | 1,387,939                                      | 1,152,314                                      |
| (内訳)            |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,386,914                                      | 1,150,078                                      |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 1,024  | 2,236  |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従って、ほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。

この結果、従前の会計処理と比較して、当第3四半期連結累計期間の売上高は271,343千円減少し、売上原価は251,652千円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ19,691千円減少しております。また、利益剰余金期首残高に与える影響はありません。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、第1四半期連結会計期間より、「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度については新たな表示方法により組替えを行っておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                           | 報告セグメント    |          |           |            | その他<br>(注) 1 | 合計         | 調整額<br>(注) 2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 3 |
|---------------------------|------------|----------|-----------|------------|--------------|------------|--------------|--------------------------------|
|                           | 小売事業       | 飲食事業     | 卸売事業      | 計          |              |            |              |                                |
| 売上高                       |            |          |           |            |              |            |              |                                |
| 外部顧客への<br>売上高             | 21,180,120 | 375,243  | 2,143,120 | 23,698,484 | 50,443       | 23,748,928 | —            | 23,748,928                     |
| セグメント間<br>の内部売上高<br>又は振替高 | —          | —        | 105,226   | 105,226    | 13,950       | 119,176    | △119,176     | —                              |
| 計                         | 21,180,120 | 375,243  | 2,248,346 | 23,803,711 | 64,393       | 23,868,105 | △119,176     | 23,748,928                     |
| セグメント利益<br>又は損失(△)        | 1,284,941  | △207,205 | 87,308    | 1,165,045  | 26,555       | 1,191,600  | △144,815     | 1,046,785                      |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、テナント事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△144,815千円には、セグメント間取引消去△16,076千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△128,738千円が含まれております。全社費用は、主に総務・財務経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

|                           | 報告セグメント    |          |           |            | その他<br>(注) 1 | 合計         | 調整額<br>(注) 2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 3 |
|---------------------------|------------|----------|-----------|------------|--------------|------------|--------------|--------------------------------|
|                           | 小売事業       | 飲食事業     | 卸売事業      | 計          |              |            |              |                                |
| 売上高                       |            |          |           |            |              |            |              |                                |
| 顧客との契約<br>から生じる収<br>益     | 22,496,153 | 625,577  | 2,713,137 | 25,834,867 | 49,472       | 25,884,340 | —            | 25,884,340                     |
| その他の収益                    | —          | —        | —         | —          | —            | —          | —            | —                              |
| 外部顧客への<br>売上高             | 22,496,153 | 625,577  | 2,713,137 | 25,834,867 | 49,472       | 25,884,340 | —            | 25,884,340                     |
| セグメント間<br>の内部売上高<br>又は振替高 | —          | —        | 99,642    | 99,642     | 13,950       | 113,592    | △113,592     | —                              |
| 計                         | 22,496,153 | 625,577  | 2,812,779 | 25,934,510 | 63,422       | 25,997,933 | △113,592     | 25,884,340                     |
| セグメント利益<br>又は損失 (△)       | 1,356,751  | △197,501 | 93,980    | 1,253,231  | 25,054       | 1,278,285  | △124,074     | 1,154,211                      |

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、テナント事業であります。  
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△124,074千円には、セグメント間取引消去△15,797千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△108,276千円が含まれております。全社費用は、主に総務・財務経理部門等の管理部門に係る費用であります。  
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(収益認識に関する会計基準等の適用)

会計方針の変更に記載のとおり、「収益認識に関する会計基準等」を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益又は損失の算定方法を同様に変更しております。この変更により、従来の会計処理と比較して、当第3四半期連結累計期間の「卸売事業」の売上高が271,343千円、セグメント利益が19,691千円減少しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。